



We serve

IWATA LIONS CLUB REPORT

[2019.7~2020.6]



本年度 役員・理事

国際テーマ

WE SERVE (われわれは奉仕する)

334 複合地区スローガン

「“We Serve” 心を合わせ多様な奉仕」

334-C地区スローガン

「愛と光の身近な奉仕 ライオンズスピリットで^{あした}未来を築こう」

磐田ライオンズクラブ

スローガン 「新しい出会いをたいせつに 心ひとつに we serve」

努力目標 「たのしい例会にしよう」

2019 7

会長挨拶

ライオンズクラブ入会して、今年で13年になりましたが、いよいよ会長という大役が回ってきました。前会長のL.飛田を見ていると、私に務まるかと疑問に思えてきましたが、もうここまできたら、やるしかない、やるなら楽しくやろうと心に決めました。

さて、今年のスローガンですけれど、「新しい出会いをたいせつに 心ひとつに We serve」でございます。これは一期一会の心、すなわち今日の出会いは、時間はただ一度限り、たとえたびたび顔を合わせる相手であっても今日共に過ごした時間は二度と訪れません。一生のうちに何人の方と出会えるか分かりませんが、一人一人誠心誠意接し、楽しい時間であった、素敵な出会いであったと思えるよう真心をもって接したい。

又、新会員の拡大でございますが、これは永遠のテーマではないでしょうか。どの会長も言っていますが、これは会員各位の協力がないとうまくいかないのではないのでしょうか。楽しい例会をやればおのずと会員拡大につながり、例会に入会予定者を招待していただければと思います。多くの会員が集まれば楽しみも多くなる、メンバー丸となって、素晴らしい奉仕活動に邁進しましょう。



会 長
L. 鈴木富二夫



幹 事
L. 村松正浩

2019-2020年度はクラブ幹事という大役をいただきました。実はまだ解っていないことが沢山ある新会員に毛が生えたような私ですが、鈴木富二夫会長の本年度スローガン「新しい出会いをたいせつに 心ひとつに We serve」を実践すべく、磐田ライオンズクラブがスムーズに前進出来るように、会長及び会員の皆様をサポート出来る様に頑張って努力していきたく思います。私のような若輩者が幹事の仕事を全うできるのか、グレートライオンのみならず、各先輩方から見ていて、危なっかしかったり、不安や不満に感じてしまうことが多々あるかもしれませんが、そこはひとつ、モノを良く知らない若造のする事だと大目に見て頂き、直接私に色々ご指導いただければ有難いと存じます。とにかく一年間、会長のために、磐田ライオンズクラブのために一生懸命がんばって行きたいと思いますので、会員の皆様のご協力、そしてご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願いいたします。



会 計
L. 斎藤道夫

今年度会計という大役を拝命しました。ライオンズクラブのお金の使いみちは理事会で決まります。決まったとおり適切に使われているか金庫番として厳正にチェックしていく所存です。

それと同時に歴代の会長のそれぞれに強いリーダーシップのもと会員の努力、チームワークでこれまで数々の輝かしい実績を築いてきました。今年度、鈴木富二夫会長の掲げるスローガン「新しい出会いをたいせつに 心ひとつに We serve」を最大限形にできるよう会長、幹事を補佐し、ひとりでも多くの会員がアクティビティに出席して奉仕を通じて気持ちが一歩になれる喜びを分かち合えるよう微力ながら邁進するつもりです。

兎に角「We serve」を実践しましょう。
最後に伊藤事務局をはじめ会員の皆様のご協力を宜しくお願いします。



第一副会長
L. 小林秀樹

2004年6月に入会し、いつの間にか15年が過ぎました。何もやらなくても、チョットだけ頑張っても、うんと頑張っても同じように時が過ぎていきます。「よし、今年はチョットだけ頑張ってみようかな」なんて思うことが大事だと思います。例会、アクティビティ等々チョットだけ頑張つて参加することで新しい出会いが有り、新たな発見も生まれると思います。そんな中で自分なりの楽しさを見つけられれば「OK」な～んて考えています。

一年間よろしくお願いいたします。



第二副会長
L. 鈴木康志

入会してから14年目で第二副会長を仰せつかり大役に希望と不安でいっぱいですが、そういう時期になったのだなあとこの思いです。

第二副会長の担当事業委員会の皆様と協力して鈴木会長のサポートはもちろん、クラブ運営に努力してまいります。

1年間よろしくお願い致します。



ライオン・テーマ
L. 河原崎 誠

今年度、ライオン・テーマをL. 鈴木義也と2人で務めさせていただきます。

例会、理事会の設営、運営及びアクティビティが円滑に行われるよう努めてまいります。会員・役員の皆様、事務局のご協力、ご指導を宜しくお願いします。より「たのしい例会」になるように心掛けたいと思います。



テール・ツイスター
L.小笠仁子

この度、テール・ツイスターを拝命されましたこと誠に恐縮に存じます。
鈴木富二夫会長の「楽しい例会にしよう」という努力目標のもと、そのお気持ちに添うべくL.齋藤禮子と共に力を合わせ、一年間の責務を全うしてまいりたいと思っております。
会員皆様の暖かい御協力を宜しくお願い申し上げます。



会員委員長
L.高田ちはや

今年度は会員委員長を拝命することとなりました高田ちはやです。一年間、どうぞよろしくお願い致します。今年度のスローガンは「たのしい例会にしよう」です。ライオンズの活動も楽しいと思えなければ続かないと思いますので、ライオンズクラブの隠れた魅力を探りつつ、一人でも多くの新会員を迎え入れられるように、メンバーの皆さまのご協力を得られるような体制作りを考えて参ります。その一つとして、会員委員会開催日に、新会員拡大会議と新入会員との交流会を隔月で行う予定です。委員会を超えての活動となりますので、多くのメンバーの皆さまにご参加いただき、一人でも多くの新会員候補者をご紹介いただきたいと思います。



会則接待諮問委員長
L.堀内豊

昨年度会則の一部改定が行われ、この7月に新しいクラブ会員手帳が発行されました。今後も随時見直しを検討してまいります。
また例会等に於いてはゲスト、ビジターの歓迎、接待に努めます。様々なゲストをお迎えする以外にも、知恵を出し合い皆様と共に活気ある「楽しい例会」を目指していききたいと思います。そして鈴木会長の掲げるスローガン「心ひとつに We serve」を胸に、力を合わせアクティビティを盛り上げましょう。1年間誠心誠意努めてまいりますので宜しくお願い致します。



財務LCIF出席委員長
L.高塚昌一

本年度のクラブの努力目標は「たのしい例会にしよう」です。ライオンズの会員はみな対等で自由な関係ですし、「奉仕」という同じ志の集まりなのでからきつと楽しい例会になりますね。止むを得ず例会を欠席する場合は、前後13日以内のメーキャップをお忘れなく。1日10円貯金も引き続き行い、クラブとしてのLCIF献金に資する予定であります。メルビン・ジョーンズ・フェローなどの個人献金にもぜひご参加くださいますようよろしくお願いします。健康で奉仕できることに感謝して一緒に活動を楽しみましょう。



大会計画委員長
L.石井明雄

新しい年号になり、はじめての大会計画委員長とのことで大変恐縮致しますが、謹んでお受けするとともに、全力を尽くす所存でございます。まずは夏の家族会、12月の研修会、最後にさよなら例会の企画を中心に進めて参ります。今回、自身としては4度目の委員長を務めることとなり、ネタ切れ状態なのはご察いただいた上で…夏の家族会は会員ご家族のために、今まで以上に楽しんで頂き、県内の魅力を存分に感じていただけるような企画をご用意したつもりでございます。その気持ちが強すぎたせいか、従来より多めに予算を頂戴することとなってしまったことはお詫び申し上げますが、ご参加のご家族皆様には楽しんで頂けることと思います！また、12月、6月の会も実りあるものにすべく精進いたしますゆえ、ご支援のほど宜しくお願い致します。



献眼献腎献血委員長
L.齋藤滋子

今期最初のアクティビティーは磐田夏祭りの献眼登録運動です。年3回の献血運動と共に、毎年繰り返し行なわれていますが、市民の皆さんにも磐田ライオンズの活動として定着していけばいいなあと思っております。皆さんのご協力なしではできない活動です。本年度もどうぞ宜しくお願い致します。



環境福祉委員長
L.田中洋介

今年度環境福祉委員会では前年度から動き出したライオンズパーク整備の維持管理方法を精査しようと考えています。自治体様の撤退やメンバーの高齢化などいろいろ考えていかないといけない事案が浮かび上がってきております。メンバー各々意見や想いがあると思いますが、今年度は試験的に作業回数や作業面積を変えてみたりして簡略化を図ってみたいですね。清掃活動に沢山の参加をよろしくお願いします。



青少年・YCEクエスト委員長
L.村松由季子

今年度は、これまで続けてきた国際平和ポスターコンテストに加え、3年ぶりに書道展を開催する事となりました。また、レオクラブ事前検討プロジェクトも、静岡県「中級」青少年指導者養成認定事業に挑戦する高校生や大学生を支援する事業から、認定後もまちづくりやボランティアに興味を持つ学生達への支援へと範囲を広げる一年になる予定です。磐田に住む青少年に価値のある奉仕が出来ます様、ご協力をお願い申し上げます。

アクティビティ・例会より



槌の譲渡式
心も新たに前進あるのみ



7月第1例会
アイバンク登録について寸劇などで説明



女性2人のテール・ツイスター
メンバーの良い話聞かせてね

磐田南ライオンズから引き継ぎ、比較的歴史が長く知名度ある事業だと思っていたのですが、よく考えると授業の合間に出てくる学生の多くは今年入学した1年生であり、特に春開催は毎年初顔を相手に献血運動していることになります。献血経験の無い学生の多くは、一様に怖いとか痛そうといった献血の印象から敬遠しています。しかし今回はメンバーが雑談を交えて丁寧に説明してくれたためか、初めて献血した学生さんが多くいました。その結果いつもより多い献血数を確保できました。

若者が初めて献血するタイミングで上手く促す説明や仕掛けを事業に取り入れていけば、より多くの初献血者を生み、その若者が2回目以降の献血をしてくれることで、全体の献血者数を増やしていけると思います。

忙しい平日にも関わらず多くのメンバーに協力を頂きまして誠にありがとうございました。

献眼献腎献血委員長 L.村松正浩

静岡産業大学での献血活動

6月18日(火)



ライオンズパーク草取り 6月22日
中部電力社員の協力を頂きこの様にきれいになりました

さよなら例会 6月20日(火)



6月第2さよなら例会にご参加下さいまして、ありがとうございました。今回も全員参加型の懇親会を開催したいと思い、委員会メンバー全員のご協力により、超マニアッククイズ大会を開催することができました。ちょっと無理やりな感じもありましたが、コミュニケーションを取りながら連帯感を感じつつ楽しんでいただけたなら幸いです。クイズ大会の景品にはこだわりましたが、例会で受賞された方の各種記念品も豪華だったので、年度最後の例会に相応しいお土産をお持ち帰りいただけたと思います。

大会計画委員長 L.高田ちはや

新規会員 ご挨拶



L.小野 勝(19.6.6入会)

磐田ライオンズクラブ会員の皆様

このたび新たに磐田ライオンズクラブに入会を認められた株式会社ジュピロ磐田の小野でございます。

ジュピロ磐田もここ磐田の地をホームタウンに設立され26年目を迎えています。磐田の皆様を支えられここまで続けてくることができました。

ライオンズクラブの皆様との交流を通じてこれからも地域社会との関係をよりいっそう深め、地域の皆様に愛されるクラブ作りを進めてまいります。

まだ入会したばかりで戸惑うことも多く、ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますがご指導よろしくお願い致します。

新聞記者との懇親会 7月18日(木)



静岡新聞社山本雅子記者・駒木千尋記者・中日新聞夏目貴史記者・磐田ライオンズクラブから鈴木富二夫会長・村松正浩幹事・斎藤道夫会計・MC委員会から4名計10名で懇親会を行いました。今年度のライオンズ活動内容に対し協力して頂けるよう有意義な時間を共有出来ました。

編集後記



MC委員長
L.加藤克巳

CN 62 第1回の発行にあたり

今年度MC(マーケティング・コミュニケーション)委員長を務めることとなりました。

CN 55に当時PR情報委員長として任務を遂行させて頂き、今回2度目の委員長となります。マスメディア・活動チラシ色々な手法を使い地域社会に対して、磐田ライオンズクラブ活動の情報を発信していきたいと考えております。各メンバーの地域社会においての活動が必須です。

一年間ご指導の程、よろしくお願い致します。